

清流の国ぎふ

岐阜県内水面漁業研修センター



- 設立目的 -

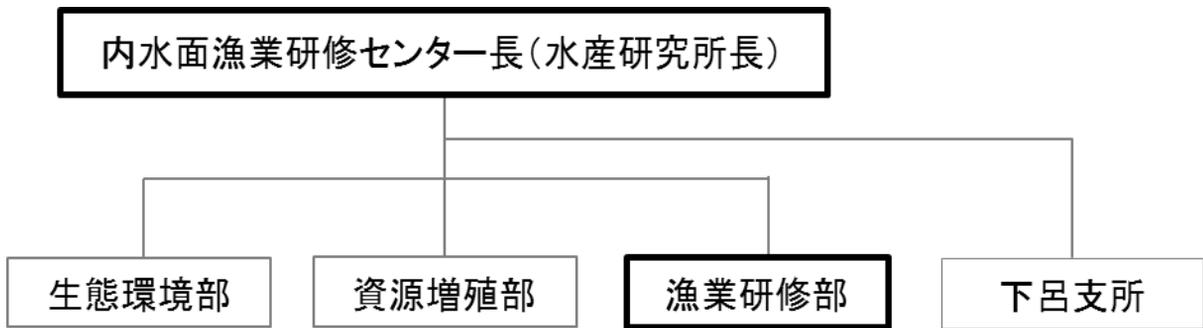
岐阜県で培った内水面漁業に関する研究成果が蓄積されている水産研究所内に内水面漁業研修センターを設置します。

世界農業遺産「清流長良川の鮎」を支える漁業、養殖業などに関する知識、技術、経験、制度などを開発途上地域に広めることにより、G I A H S及び開発途上地域の内水面漁業の発展に貢献します。

- 主な業務 -

- ・内水面漁業の漁場管理や増養殖技術等に関する要望に応じた研修を開発途上地域に対し行います。
- ・開発途上地域へ研究員を派遣して内水面漁業に関する技術支援などを行います。

- 組織図 -



- 施設の概要 -

○内水面漁業研修センター（水産研究所（本所））

所在地：各務原市川島笠田町官有地無番地

土地面積：8,906㎡

建物延べ面積：1,484㎡

試験地：野外池 143.5㎡ 屋内F P R水槽 83槽

職員：17人（研究13人 事務4人）



○下呂支所

所在地：下呂市萩原町羽根2605-1

土地面積：22,395㎡

建物延べ面積：1,935㎡

試験地：屋外池 168面（5,349㎡）

職員：15人（研究13人 事務2人）



- 研修プログラムの構成（例） -

中心テーマ	内容
<p>1 世界農業遺産 「清流長良川の鮎」</p>	<p>○世界農業遺産「清流長良川の鮎」について(講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界農業遺産：目的、制度等について概略を紹介 長良川： 位置、流域の人口、流域面積などの概略を紹介 清流長良川の鮎： 長良川システムとアクションプランについて概要を紹介 
<p>2 山、川、海の つながりを意識 した環境保全活動</p>	<p>○山、川、海をつながりを意識した住民参加型の環境保全活動(講義、視察)</p> <ul style="list-style-type: none"> 水を有効活用するための伝統的な知恵：みずぶね等 漁協が行う植樹活動： 源流の森育成事業の概要 住民が行う魚道監視とそれに応じた改修： フィッシュウェイ・サポート等 下水道整備事業： 水質確保のための下水道等の整備事業の概要 治山、森林整備事業： 水質確保のための治山、森林整備事業等の概要 
<p>3 漁業協同組合に よる漁場管理</p>	<p>○漁業協同組合による漁場管理(講義、視察)</p> <ul style="list-style-type: none"> 漁業法、漁業調整規則：漁場管理の法体系 遊漁規則、漁業権行使規則： 漁協による漁場管理の規則 増殖事業： 漁業協同組合による放流事業など その他事業：集荷直売事業など  
<p>4 観光利用とブランド化</p>	<p>○内水面漁業の観光利用とブランド化(視察)</p> <ul style="list-style-type: none"> 鵜飼漁の歴史：うかいミュージアムを視察 鵜飼漁：伝統漁法の観光利用の事例を視察 郡上鮎：地域団体商標によるブランド化 流通： ブランド鮎の集荷、選別、衛生、鮮度管理 
<p>5 増養殖技術</p>	<p>○増養殖技術(講義、実習、視察)</p> <ul style="list-style-type: none"> 鮎種苗生産技術： 鮎の繁殖生理特性、種苗生産の手順、実習 マス類種苗生産技術： マス類の繁殖生理特性と種苗生産の手順、実習 ナマズ種苗生産技術： ナマズの繁殖生理特性と種苗生産の手順、実習 鮎種苗生産施設： 放流種苗を生産している施設を視察  

- 今後のスケジュール -

2016 内水面漁業研修センター設立（7月24日）
JICA研修受入（7月・10月）
SEAFDEC職員研修受入（未定）

2017 JICA研修の継続受入（毎年7月・10月）
以降 SEAFDEC職員研修の継続受入

- 位置図 -



内水面漁業研修センター（岐阜県水産研究所本所）

〒501 - 6021 各務原市川島笠田町官有地無番地（河川環境楽園内）
TEL：0586-89-6351 FAX：0586-89-6365

岐阜県水産研究所下呂支所

〒509 - 2592 下呂市萩原町羽根 2605-1（下呂総合庁舎北側）
TEL：0576-52-3111（代表） FAX：0576-52-4354

ホームページ <http://www.fish.rd.pref.gifu.lg.jp/>

